

2024年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社IDホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 兼 グループ最高経営責任者
 船越 真樹
 (コード：4709 東証プライム)
 問合せ先 執行役員 コーポレート戦略部長 原 尚子
 (TEL. 03-3262-5177)

2024年3月期通期連結業績予想の修正ならびに
 2025年3月期通期連結業績予想および配当予想（記念配当）に関するお知らせ

当社は、2024年4月15日開催の取締役会において、2023年4月28日に公表しました2024年3月期通期（2023年4月1日～2024年3月31日）の連結業績予想を修正することとしましたのでお知らせします。

また、2025年3月期通期連結業績予想および配当予想について、下記のとおり決議しましたのでお知らせします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 修正の内容

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,800	2,630	2,650	1,520	91.03
今回修正予想(B)	32,640	2,650	2,750	1,660	99.50
増減額(B-A)	△160	20	100	140	-
増減率(%)	△0.5	0.8	3.8	9.2	-
(ご参考)前期実績 (2023年3月期通期)	31,101	2,424	2,504	1,402	84.54

(2) 修正の理由

2024年3月期通期連結業績の見通しについて、売上高は、システムマネジメント、ITインフラおよびサイバーセキュリティ・コンサルティング・教育が堅調に推移したため、おおむね当初の予想どおりの推移となる見込みです。収益については、従業員への還元などを進めたものの、利益率の高いDX関連ビジネスの拡大や、円安の影響による為替差益の増加などにより、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ当初予想を上回る見込みです。

また、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は3期連続で増収増益となり、いずれも過去最高を更新する見込みです。

2. 2025年3月期の通期連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（1）業績予想の内容

（%表示は、対前期見込み増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	35,000	7.2	3,000	13.2	3,000	9.1	1,750	5.4	104.36

（2）理由

当社グループが属する情報サービス業界では、新たなビジネスモデルの創出や変革に向けたデジタルトランスフォーメーション（DX）関連のIT投資ニーズが底堅く、引き続き堅調に推移するものと見込まれます。

このような状況のなか、当社グループは、引き続き中期経営計画「Next 50 Episode II 『Ride on Time』」のもと、顧客企業におけるDX推進支援を強化するとともに、自社ソリューションの充実による新規ビジネスの拡大に取り組みます。また、当社グループの強みである利益率の高い高度運用・ITインフラ領域への戦略的な人材配置を進めるとともに、ビジネスパートナーとの協業をいっそう強化し、さらなる収益性向上を目指します。

上記を踏まえ、当社グループの業績は今後も堅調に推移することが見込まれます。

3. 2025年3月期配当予想（創業55周年記念配当）について

（1）配当予想の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
2025年3月期予想	25円00銭 (普通配当 25円00銭)	30円00銭 (普通配当 25円00銭) (記念配当 5円00銭)	55円00銭 (普通配当 50円00銭) (記念配当 5円00銭)
(ご参考) 2024年3月期予想	25円00銭(実績)	25円00銭	50円00銭

（2）理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識し、強固な経営基盤の確保、安定収益、および自己資本利益率の向上に努め、業績に裏付けられた適正な利益配分を継続することを基本方針としています。また、本方針のもと、当中期経営計画期間（2023年3月期～2025年3月期）においては、配当にくわえて自己株式取得を含めた総還元性向50～60%を株主還元の見込みとしています。

当社は、2024年10月20日をもちまして創業55周年を迎えることとなります。これもひとえに株主の皆さまをはじめ、関係各位の永年にわたるご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆さまに感謝の意を表し、2025年3月期の期末配当において1株あたり5円の記念配当を実施させていただくことといたしました。

これにより、2025年3月期の1株当たり年間配当予想は、普通配当50円と記念配当5円を合わ

せ 55 円となります。なお、2025 年 3 月期の期末配当金は、2025 年 6 月下旬開催予定の当社定時株主総会に付議する予定であります。

なお、詳細につきましては、別紙資料をご参照ください。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後さまざまな要因によって予想と異なる場合があります。

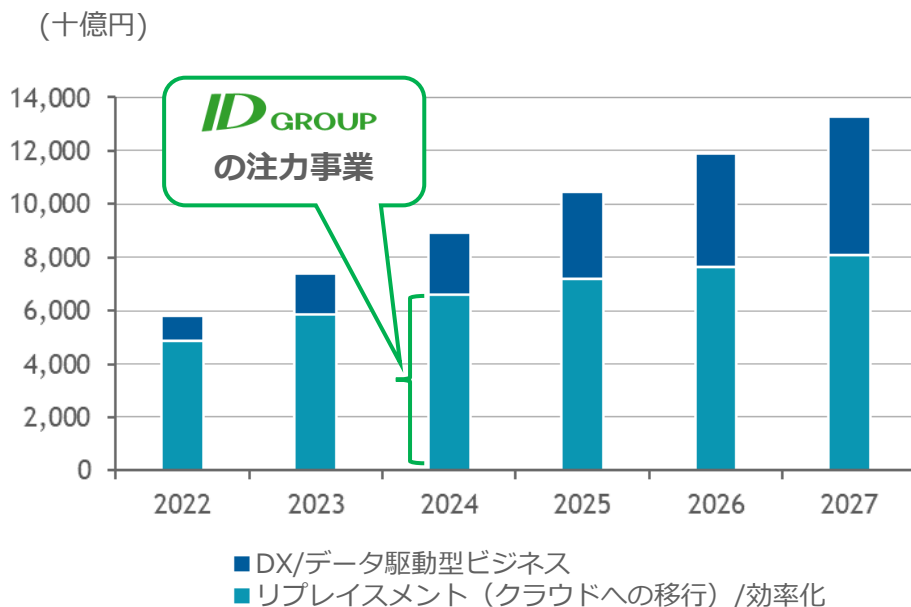
以 上

単位：百万円	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 単位：円
前回発表予想（A）	32,800	2,630	2,650	1,520	91.03
今回修正予想（B）	32,640	2,650	2,750	1,660	99.50
増減額（B－A）	△160	20	100	140	－
増減率（％）	△0.5	0.8	3.8	9.2	－
2023年3月期（C）	31,101	2,424	2,504	1,402	84.54
増減額（B－C）	1,539	226	246	258	－
増減率（％）	4.9	9.3	9.8	18.4	－

クラウド市場・データセンター市場の規模拡大により、システムマネジメント・ITインフラの需要が増加見込み。

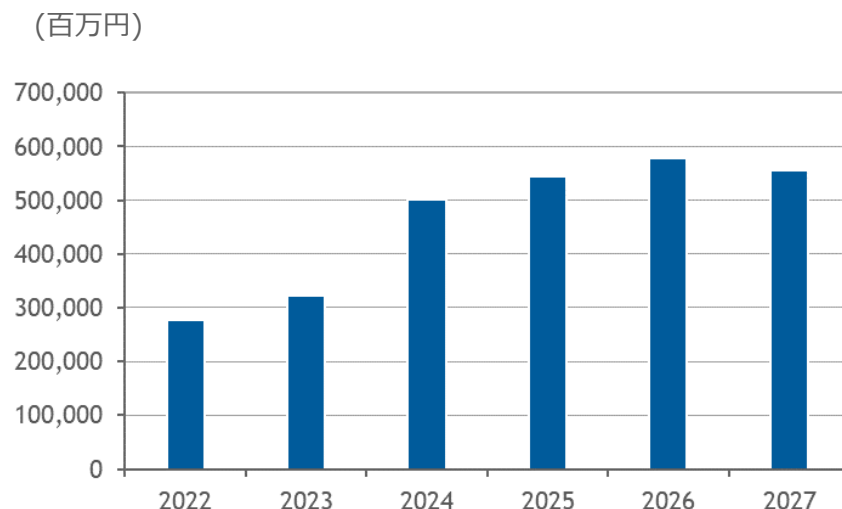
国内クラウド市場の売上予測※1

2022年～2027年で
年平均成長率は+17.9%で推移



国内データセンター建設投資額予測※2

2024年以降、5千億円超の
投資が継続



【参考】

※1 IDC Japan株式会社「国内クラウド市場予測」（2023年6月27日）<https://www.idc.com/getdoc.jsp?containerId=prJPJ50993923>

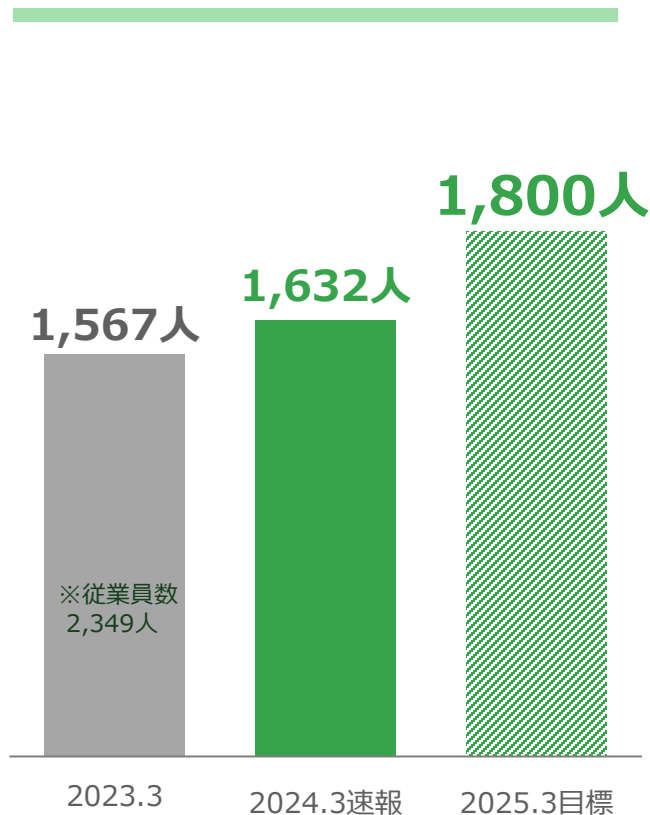
※2 IDC Japan株式会社「国内データセンター建設投資予測」（2023年8月22日）<https://www.idc.com/getdoc.jsp?containerId=prJPJ51165523>

利益率の高い高度運用・ITインフラ領域に経営資源を集中し、収益の拡大を図る。

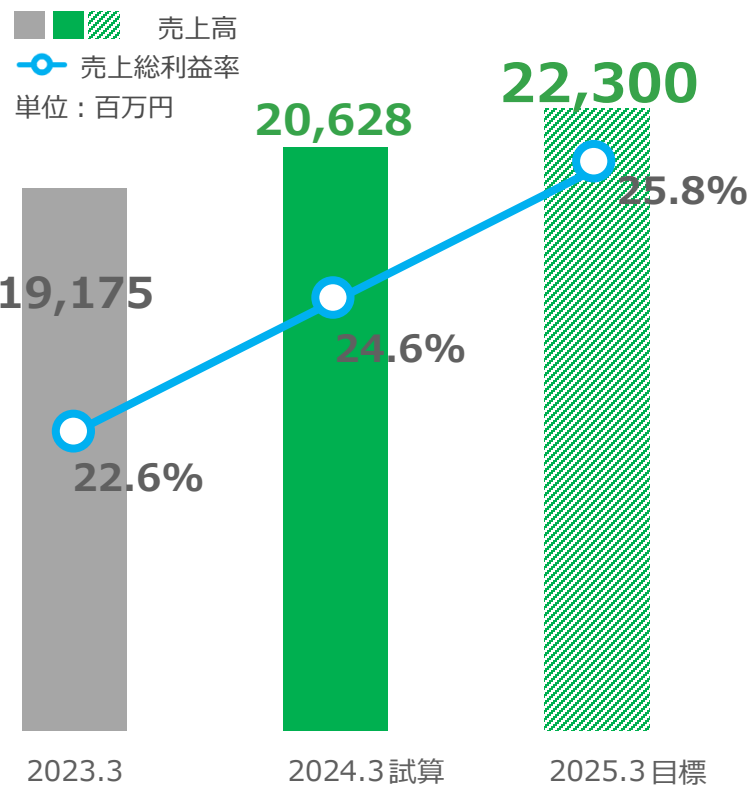
Point 1 育成したDX人材の高度運用・ITインフラ領域への戦略的な配置

Point 2 ビジネスパートナーとの協業強化による取引拡大

DX関連 技術者数の推移



高度運用・ITインフラ領域の収益拡大



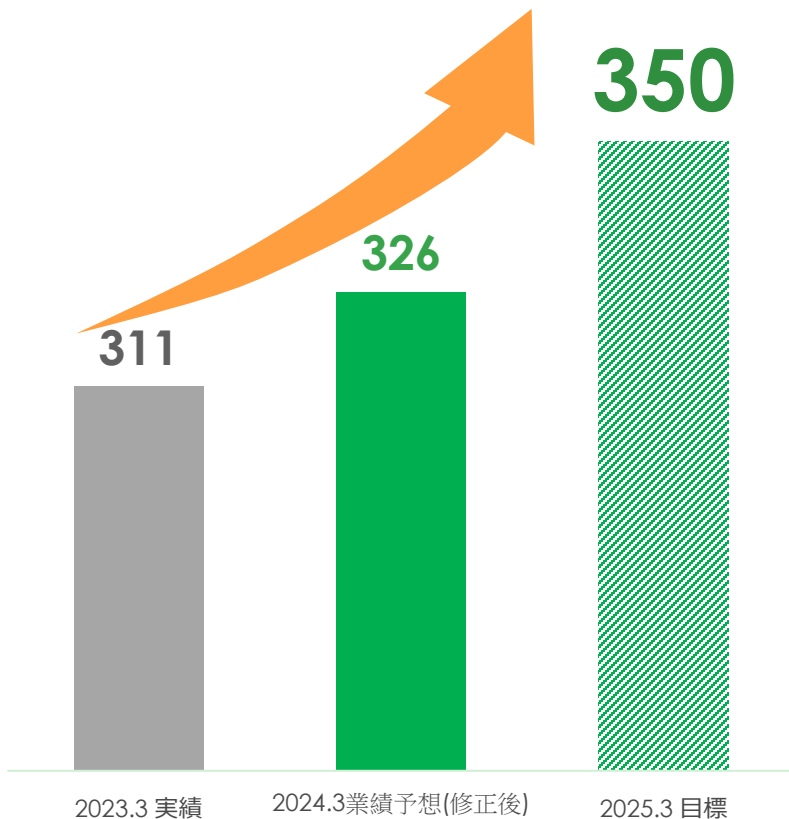
注) 1 : 「高度運用・ITインフラ領域」とは、AI,自動化,マルチクラウド,コンテナ等のIT技術を活用したシステム運用・ITインフラ開発・セキュリティソリューションおよびそれらを支えるコンサルティング・人材教育事業を指します。
 2 : 2024.3試算は2024.3連結業績予想(修正後)×2023.12時点の「高度運用・ITインフラ領域」売上高構成比に基づき算出しています。

高度運用・ITインフラ領域への注力やビジネスパートナーとの協業強化などを進め、売上高**350**億円、営業利益**30**億円を目指す。

売上高

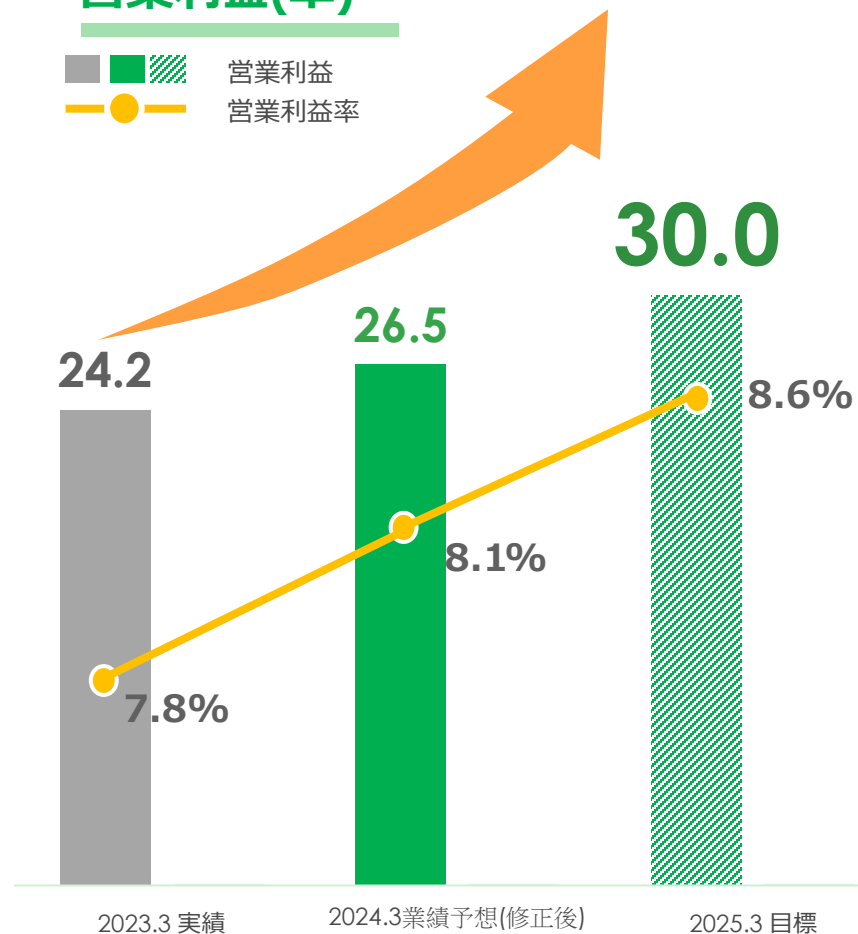
単位：億円

■ ■ ■ 売上高



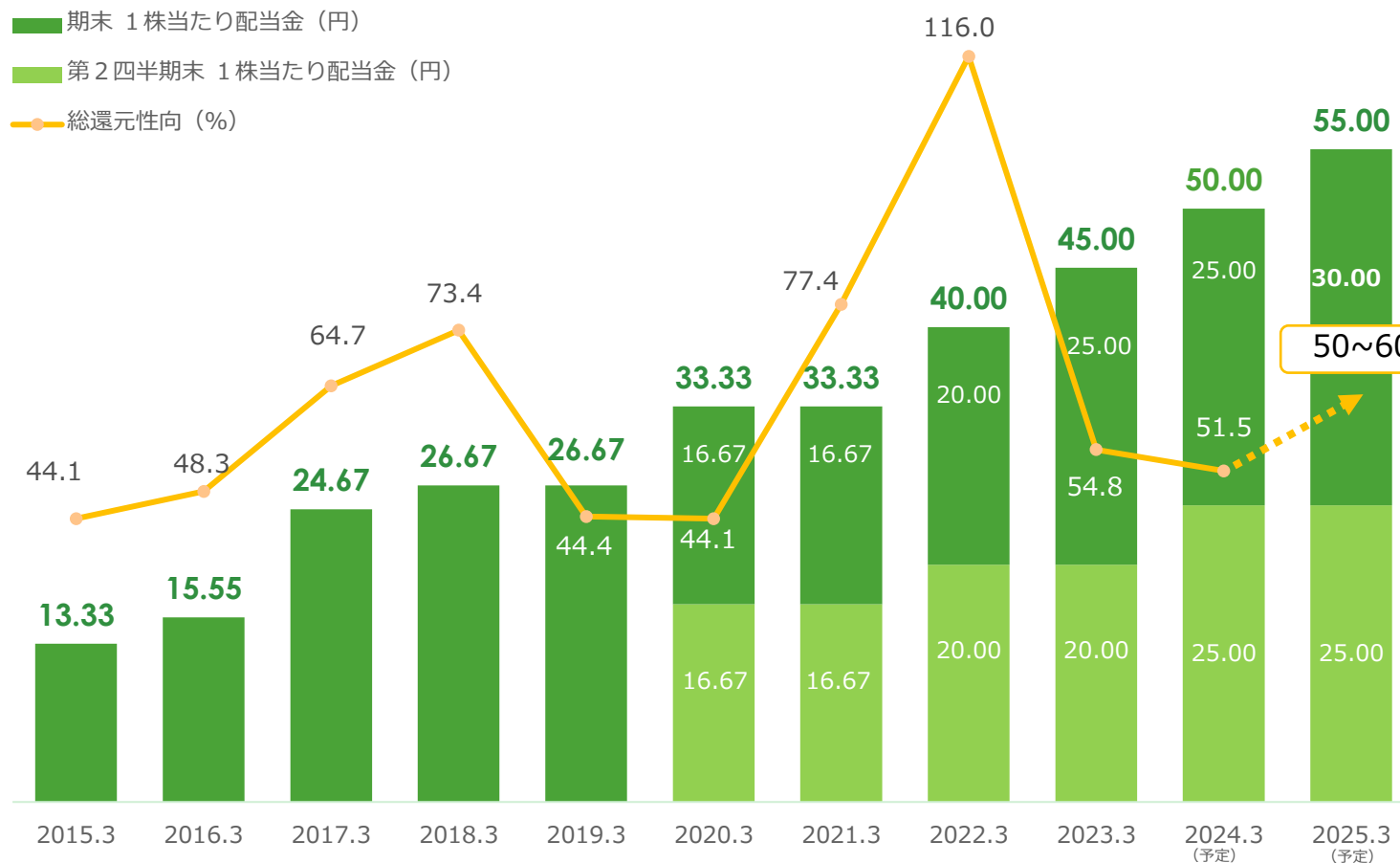
営業利益(率)

■ ■ ■ 営業利益
—●— 営業利益率



Change or Die!

創業55周年記念配当を実施し、2025年3月期の1株当たり年間配当予想は**55円**の予定。



注) 1. 2017年1月1日、2021年7月1日を効力発生日としてそれぞれ普通株式1株につき1.5株の割合で株式分割を行っています。
 2. 1株当たり配当金は、株式分割にともなう修正換算をしています。
 3. 総還元性向 = (配当総額 + 自己株式取得額) ÷ 親会社株主に帰属する当期純利益

2015年3月期から配当金が**4倍以上**に！

2015年3月期以降に増配**8回**※、分割**2回**実施。
※予定含む